

令和元年度 高知県医師会 J M A T 研修基本編 プログラム

事前学習 (予定)

1. 災害医療概論 30分 (資料閲覧, テスト)、
2. JMAT 総論 30分 (資料閲覧)、
3. 情報の共有と実際 30分 (資料閲覧, テスト)、
4. 救護所の運営 30分 (資料閲覧, テスト)、
5. 検視・検案 30分 (資料閲覧)

全体司会：常任理事 北村 龍彦

時間	分	形式	研修内容		講師等	備考
13:00-13:10	10		開会挨拶 オリエンテーション			
13:10-14:30	80	実習	情報の共有・記録 (1.0単位 CC:9)	1. EMIS (35分) 2. J-SPEED (25分) 3. クロノロジー(20分)	(講師数案) メイン講師 1名 (Dr.)	ファシリテーター 各グループ2名 県医師会：4名 (Dr. 2、ロジ2) DMAT：6名 ※職種は未定
14:30-15:00	30	実習	トリアージ(1.0単位 CC:14)	トリアージタグの記載実習		
15:00-15:10	10		休憩			
15:10-15:40	30	実習	熱傷と止血の処置 (0.5単位 CC:56)	気道熱傷、ターニケットについて		
15:40-16:20	40	実習	本部機能 (0.5単位 CC:7)	JMATの編成、携行医薬品・資器材、必要物資等の確保、移動ルートの確認、現地情報の把握、被災地の医師会との調整	平林先生 (兵庫県)	講師1名 兵庫県:2名 DMAT:6名 県医師会:4名
16:20-16:30	10		休憩			
16:30-18:20	110	実習	被災地における活動 (1.5単位 CC:12)	1. 保健医療調整本部の運営、コーディネート機能 2. 災害発生直後及びそれ以降の被災地医師会 3. JMAT活動(支援 JMAT)	杉町先生 (兵庫県)	講師1名 兵庫県:2名 DMAT:6名 県医師会:4名
18:20-19:00	40	実習	日本医師会への情報発信、 全国医師会との情報共有 (0.5単位 CC:10)	JMAT活動報告 被災地からの各種情報提供	石川常任理事(日医) 平林先生・江口ロジ (兵庫県)	メイン講師1名 兵庫県:2名 DMAT:6名 県医師会:4名
19:00			閉会挨拶			

※実習時は主な講師のほか、講師が2人1組となり、各グループで指導・助言を行う。